

文学研究科副専攻「EU-日本学」

# 特別講演会

関西大学文学研究科副専攻「EU-日本学」では、公開講演会を開催します。講演言語は日本語です。一般参加も含め多数のご来聴をお待ちしております。

## 外国人旅行者の増加がもたらす 社会の変容

— 日本の観光を地理学の視点から検証する —

日本では近年、外国人旅行者が急増している。その結果、今まで主に日本人観光客を対象にしてきた観光地はさまざまな変化を経験することとなった。観光地理学は観光地の変容を主な研究対象としているが、この講演では、外国人旅行者の増加が日本の観光地にどのような機会や課題をもたらすのか、また、来日する外国人旅行者は日本に何を求めてやって来るのかを分析する。そして、外国からの観光客の増加は、日本の社会全体にどのような影響を及ぼし変化をもたらすのかを検証したい。

日時

2019年 10月29日 火

(聴講無料)

18:00~19:30

会場

関西大学 千里山キャンパス

尚文館 4階 404 講義室

講師

Carolyn Funck 氏 (広島大学)

### 講師プロフィール

ドイツ、フライブルク出身。専門は観光学・地理学。現在、広島大学総合科学部において、日本人学生と留学性が共に英語で学ぶ国際共創学科の学科長を務めている。

尚文館  
(⑥の建物)

総合図書館  
(⑧の建物)



主催：関西大学大学院文学研究科副専攻「EU-日本学」

お問い合わせ：Tel 06-6368-1111 (+3979), E-mail eu-japanology@gmail.com

